

学校の近況報告

コロナに負けない！ ICTの活用で充実する 和気閑谷高校の学び

教頭 上野 修嗣

新型コロナウイルス感染防止のための臨時休業から4月8日に再開した本校の活動ですが、4月20日から再度臨時休業となり、4・5月はわずか8日間の授業日でした。

臨時休業期間中の生徒たちは、現在、年次ごとに設定された週1回半日程度の登校日に登校しましたが、他の高校に先駆けて取り組んだiPad等ICTを活用したオンライン授業などによって、家庭での学習を行いました。オンライン授業やオンラインで行う朝礼などの様子については、本校ホームページからご覧いただけるブログ「今日の！昨日の？和気閑谷高等学校」(<http://www.wakesizu.okayama-c.ed.jp/wordpress/>)で紹介しています。6月から再開された学校の様子も随時アップしていますので、ぜひご覧ください。

それでは、本年1月以降の生徒が様々な場面で活躍した様子を紹介します。

○海外姉妹校等との交流

本校は現在、中国・韓国・台湾の計5校と姉妹校協定を結んでいます。それらの学校との間で交流活動を行っていることが、本校の大きな特徴となっています。



屏東女子高級中学生との調理実習

台湾の屏東（ピントン）女子高級中學とは、生徒の相互訪問を行っています。1月20日（月）午前、屏東女子高級中學の生徒33名・教員3名が本校を訪れ、体育館での歓迎イベントを行いました。その後、今年の修学旅行で台湾を訪れる生徒を中心に、剣道体験・スポーツ交流・調理実習（豚汁）や浴衣の着付けなどのメニューで交流しました。午後には、本校生徒がガイドとなり特別史跡旧閑谷学校を見学しました。

○探究学習の成果を示す

2月1日（土）には、総合的な探究の時間「閑谷學」をはじめとする本校の探究学習の成果を発表する「1・2年次探究学習発表会」を開催しました。当日は、コミュニティ・スクール委員のほか、県教育委員会・県内外の大学や高校・地元企業等から60名を超える外部の方々も参加してくださいました。



教室でのプレゼンの様子

内容は10教室に分かれて、1年次生は自分たちの身回り（和気高・町）の課題について、2年次

生はSDGs（持続可能な開発目標）の解決に向けて、身近なことから自分たちにできることを探究・実践した経過と成果を発表しました。その後、各教室から選ばれたチームが体育館で全体発表を行い、東北芸術科学大学の岡崎エミ准教授から講評をいただきました。

午後には、「多様な主体による協働会議」を開催しました。このイベントは、生徒と地域住民がともに地域の未来について話し合う場として平成26年度から開催しているものです。今年度は、生徒や地域住民のうち「やりたいことがある」「知ってほしいことがある」「相談したい」「仲間がほしい」といった話題を持った人（グループ）がお題を発表した後、参加者がそれぞれ興味関心を持つグループに分かれて車座になって話をし、構想を具体化するという形で行いました。

○令和元年度卒業証書授与式・同窓会入会式

3月1日（日）に卒業生・保護者と教職員・生徒会役員などが出席し、令和元年度の卒業証書授与式を挙行了しました。新型コロナウイルス感染防止のため、県教育委員会や、内山登同窓会会長をはじめとする来賓の皆様をお招きしませんでした。会場には祝電やメッセージ、出席できなかった在校生各クラスからのお祝いの言葉などが掲示されました。

先立って行われた2月28日（金）の同窓会入会式では、普通科76名、キャリア探求科37名、計113名が新たに入会し、内山会長から歓迎のお言葉をいただきました。

○読者欄への投稿、野球部の活動が新聞、テレビ等で相次ぎ紹介されました。

昨年度から、本校はNIE（ニューズペーパー・イン・エデュケーション）実践校として指定を受けています。非常勤講師の北川久美子先生などに御指導いただき、生徒は新聞各社の読者欄に熱心に投稿しています。5月だけでも生徒3名の投稿が山陽新聞・朝日新聞に掲載されました。



野球部生徒が発案した障害者用野球グラブ

また、3月から5月にかけて、野球部と障害者野球チーム「岡山桃太郎」との交流から生まれた部員が発案した障害者用野球グラブや、野球部の「ヴァーチャル部活動」の様子などの話題が、山陽新聞（3/15朝刊）・朝日新聞（5/20朝刊）・瀬戸内海放送（KSB）をはじめとする各社の報道やポータルサイトYahoo!JAPANのニュース等で取り上げられました。

○生徒の全国募集

今春の入試では全国募集の枠が拡大し、本校定員の120人とは別に、普通科8人、キャリア探求科4人、計12人を受け入れることができるようになりました。その結果、8名の生徒が他県（兵庫県）から入学しました。

全国から和気閑谷高校を目指す生徒の身元引受人や下宿先を募集しています。「志の高い生徒の身元引受人になってもよい」「下宿を提供してもよい」とお考えの方は、学校までお問い合わせください。

（問い合わせ先）和気閑谷高校 教務課

TEL (0869) 93-1188